

平成 12 年 3 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社 クラレ
コード番号 3405 東京・大阪・名古屋（市場第 1 部）
京都、福岡、札幌
問合せ先 I R 室長 久次米 忠彦 TEL 06-6348-2065
広報部長 畑 拓夫 TEL 06-6348-2259

通期及び連結業績予想の修正に関するお知らせ

昨年 11 月 17 日の中間決算発表時に公表した平成 12 年 3 月期（平成 11 年 4 月 1 日～平成 12 年 3 月 31 日）の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1．平成 12 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 11 年 4 月 1 日～平成 12 年 3 月 31 日）
（単位：百万円、％）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 11 年 11 月 17 日発表)	260,000	21,000	12,500
今 回 修 正 予 想 (B)	255,000	20,000	6,700
増 減 額 (B - A)	5,000	1,000	5,800
増 減 率	1.9	4.8	46.4
前期（平成 11 年 3 月期）実績	267,675	22,402	9,737

2．平成 12 年 3 月期連結業績予想数値の修正（平成 11 年 4 月 1 日～平成 12 年 3 月 31 日）
（単位：百万円、％）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 11 年 11 月 17 日発表)	330,000	24,000	14,000
今 回 修 正 予 想 (B)	325,000	23,000	8,200
増 減 額 (B - A)	5,000	1,000	5,800
増 減 率	1.5	4.2	41.4
前期（平成 11 年 3 月期）実績	336,465	27,437	13,171

3. 当期純利益修正の理由（単独、連結）

- （1）平成12年度から「退職給付に係る会計基準」が適用されることに伴い発生する積立不足額について、早期に償却して後年度負担を軽減し、財務体質の健全化と業績の安定化を図るため、親会社の適格退職年金の過去勤務費用残高95億円を特別損失として一括処理する。
- （2）海外子会社への長期貸付金に対する親会社の為替評価損失約25億円を特別損失として処理する。
- （3）投資有価証券売却益等約30億円（上期5億円、下期約25億円）を特別利益として処理する。

（補足説明）

平成12年度から適用される新退職給付会計基準の導入に伴う未積立債務は、割引率3.0%を前提として、連結で190億円、単独で170億円と予想されます。

これを、早期に償却するため、平成11年度において親会社の適格退職年金の過去勤務費用残高全額95億円を一括償却いたします。

また、平成12年度において残りの未積立債務、連結で95億円、単独で75億円を一括処理いたします。

以 上